

3粒の大莢で食味も抜群!!

千倉一寸

第39回 千葉県野菜品種審査会
(社)日本種苗協会長賞受賞

ソラマメ

長年お客さまからご愛顧頂いているソラマメ「千倉一寸」を改めてご紹介いたします。3粒大莢で、食感も柔らかく、甘みもある3拍子揃ったソラマメです。



ボリューム感たっぷり!

栽培事例～千葉県香取郡東庄町～

10月下旬播種(マルチ栽培)、5月17日収穫の「千倉一寸」ソラマメ



下部からビッシリと着莢します



他社品種

「千倉一寸」



段ボール箱が直ぐに満杯



ペットボトルサイズの「千倉一寸」



ホクホクと甘味のある「千倉一寸」

【品種特性】

- ・河内一寸より1週間くらい早生で収量が多い。
- ・草丈は100～120cmくらいで有効分枝数は8～10本と多い。
- ・3粒莢が多く、大粒で上物割合が高い。
- ・莢は大きく鮮緑色で光沢があるので、見栄えよく、市場性が高い。

「千倉一寸」栽培のポイント

【定植】

- ・定植時の苗の大きさは、本葉2～3枚が適期で、大苗になると活着が悪くなります。

【管理】

- ①枝の整枝は、蕾が見え始めたときに、早く出た太い枝を6～8本残し、他は摘除します。
- ②土寄せを行うことで分枝を抑え、風などによる株の裂けや倒伏を防ぎます。
- ③その後もほとんど着莢しない枝が出てくるので適宜取り除くとともに、株元まで光線が十分当たるように扇形に誘引します。受光性や風通しがよくなり、大莢で高品質のソラマメができます。
- ④摘芯は莢の肥大促進やアブラムシなどの予防のために、最下着莢節位から約12節目（地際部から20～23節目）で摘芯します。

詳しい作型はP22をご覧ください!